クッキーバザール 3月9日(水)10日(木) ありがとう

04号 2016年3月15日発行

クッキー新聞

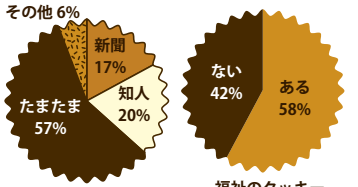
2016バザールご愛顧・応援・大感謝号

まぜて　焼いたら　あら、なかよし！

発行：クッキープロジェクト

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町3-29
お菓子工房COCO気付
☎ 090(3409)5112

年	総売上	来客数	客単価	開催期間	団体	講座テーマ
2008	※千円 44	601	733	2月 金土	11	
2009	1,08	1,255	867	2月 土日	13	
2010	63	881	719	11月 土日	11	紅赤開発
2011	73	898	818	11月 金土	14	プチギフト
2013	1,11	1,336	836	2月 金土日	15	ディスプレイ&ポップ
2014	1,02	1,336	765	2月 金土日	16	接客
2015	1,27	1,282	991	2月 金土日	15	仕合わせな売場づくり
2016	1,08	1,072	1,016	3月 水木	13	地域とつながる



来店のきっかけは？

福祉のクッキー買ったことありますか？

レジ横アンケート 2016

●まだまだ知られていない

「福祉のクッキー買ったことありますか？」今年は左のグラフのとおり。非福祉関係お客さんをキャッチ。2月土日開催が続いたが、3月平日開催は初めて。これまでとは違ったお客さんが訪れたのかも。冷たい雨の平日に、千客万来、ありがたし！

●まぜこせへの原点回帰

2007年創設当初から、クッキーの商品開発を目指して、いろんな人がまぜこぜになるしかけをたくさんつくり、商品力アップに力を注いできました。

今年は改めて、「私のまちに福祉作業所があってよかった」となるような、「地域とつながるイベント企画」ができるよう、勉強会を重ねてきました。そこで生まれた「どうぞのテーブル」。作業所のメンバーさんに、仕事として行なっている珈琲豆のハンドピック実演を見せていただきながら、コツを聞いたり、浦和に暮らして数十年というご婦人と、イラストマップを見ながら昔話を伺ったり。ゆっくりとした時間が流れ、対話が生まれるテーブルになりました。

●チンドン初登場！

バザール初日、降るか降るかと何度も空を見る。だって、バザールにチンドンが初登場なんですから。

トランペット、アコーディオン、タンバリンの三人とピーターパンにサンドイッチマン。看板持ってコルソから浦和駅まで練り歩きです。初顔合わせのメンバーだったけど、路上に出てみれば…「この曲何というの？懐かしいわあー」道ゆく女性がウットリしたお顔で声をかけてくださいます。冷たい風と小雨の中、チンドンが八回目のバザールに音で色を添えてくれました。（浜本）

マップの青山さん

●顔出し看板大人気

来店記念撮影スポットとして顔出し看板を設置！赤いマーブルちゃん黄色のコッコちゃん。あなたはどっち？

若林店長

たくさんの方に応援いただきました。ありがとうございました！

【福玉応援】
携帯クリーナー「ふくの島」とクッキーコラボギフト完売！（南相馬ファクトリー）。レジ横の福玉募金6,290円は福玉便り編集委員会に寄付しました。

【面愛商品に初挑戦！】
卒業の季節「おめでとう」「いつもありがとう」のメッセージクッキーが大好評でした。（プリント：あゆみ作業所・深谷）。

●こんな人がボランティアに！のべ95人

埼玉大学生協の学生委員会が、ボランティアを申し出てくれ、教育学部・理学部・タイからの留学生など多様な学生が参加、大活躍してくれました。他、昨年卒論を書いた法政大卒生や、クッキー担当を卒業した職員など…同期会みたいな雰囲気でした。

●お客さんとどんな会話をしましたか？

〈売場編〉「あなた去年もいたわよね、覚えてる？」「柔らかめのあるかしら？」

〈どうぞのテーブル編〉「今日は雨だけど病院だから出てきた」「これからU高校だった人に会うから二時十分前になったら教えてね」「もう17年間も毎朝コーヒーを一緒に飲んでお喋りする友だちと今会ってきた」「調神社のお祭りの時は兄妹でいつも手をつないで行ったの」

〈番外編〉「別のお袋がほしいですか」ちょっと日本語が変になっちゃったかな（留学生）

★世間話に花が咲きました。

●感想など

子ども目線でのコーナーがあるといいかも。（作業所）1年ぶりの参加で緊張していたが、温かく迎え入れられ嬉しかった。（社会人1年目）男性に振り向いてもらうにはどうしたら？（作業所職員）初めてバザールを目にして驚いた。お客様の目の輝きがすごい。（利用者）最近クッキーに情熱を感じなくなっていたが、他施設のクッキーを見、工夫次第で自分にもできることがあると考えるきかっけになった。（利用者）障がい者達の力は底しれない。（利用者）

●クッキー試食会開催〈2/25〉新商品・話題の商品を食べ比べ!?

バザール売り子ボランティアオリエンテーションを兼ねた試食会を開催。それぞれのボランティアさんのイチオシ商品を発表、おススメコメントを添えたポップを作成した。商品情報を仕入れ、バザール会場で大活躍！お客さんとの会話も弾んだ。

◉なまずは入っていません、でもなまずのようにびっくりのしっとりさ！

◉ガーレットフィンガー（幸手学園）カタそうだと思ってたけどサクサクしてクセになりそう。

◉ベーゴマクッキー（晴れ晴れ）川口日三鋳造が認めた。ほんとに廻る！

まぜて、焼いて、食べて クッキーがつくるおいしい社会。クッキープロジェクトは、2007年の開始以来、障がい者と、プロのシェフやデザイナー、学生、主婦、NPO、会社員など、クッキーを通していろんな人が出会い、「まぜこぜ」になって共同で福祉作業所の商品開発に取り組んできました。

そんなクッキープロジェクトのさまざまな活動をお伝えするクッキー新聞です。

＊「作業所」とは、様々な障がいのある人たちの働く場として、あるいは居場所として作られた施設のこと。通所者がお給料を得たり、社会とのコミュニケーションをつくるために、たくさんの作業所でクッキーなどのお菓子づくりが行なわれています。（広報部長 谷居 早智世）

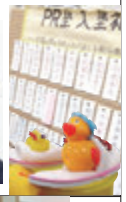
●講座 地域とつながるイベント企画術

第一回12／10の講師は吉田知津子さん（広告プランナー、NPOハンズオン埼玉理事）。「6ドン＋somo-somoを踏まえ、みんなで話せば、どんな思いも伝わります」と背中を押される。

第二回1／14は安倍真紀さん（西圓寺施設長）の、まちのみんなに愛される居場所づくりの極意を拝聴。参加者からは「今日から掃除をがんばるパカ」「町内の世帯数を調べてみるパカ」「町内会長と飲むパカ」などの声がきかれた。

旅行部メンバーから視察報告

第三回1／22。1、2回の学びをもとに、実際に企画を立ててみるワークショップ。広報のお産婆吉田さんが立ち会い、ミニバザールの企画を立てた。「企画はまず聴くことから。」の教えに、「大家さんに聞いてみた」「学童の先生と相談した」など参加者は、実際に動き出したそうで、行動力に脱帽！



参加者のみなさん

※シェア金沢にいるアルパカがとても可愛いのです。

みんなで商品開発！

東坂戸団地（特非）こすもす作業所
ディレクション　若尾明子
プランニング　吉田知津子
デザイン　谷居早智世

「パレスの焼き菓子コンテストまでに、ラベルをなんとかしたい！」2015年春、こすもす作業所（坂戸市）から相談を受けたのがきっかけで、商品開発をお手伝いさせていただきました。

スタッフ全員で商品開発したり、それぞれの担当が抱えている課題を話し合いながら進めます。こすもす商品は自社栽培。無農薬野菜使用の豆腐や麦茶、どれも誠実・実直で魅力ある商品ばかり。でも、その魅力を十分に伝えきれていない…。日々、利用者と向き合う中で忙しくしていらしゃる職員さんのお気持ちも、たくさん伺いました。

利用者さんのイラストや文字をデザインに活用して、「ざ・穀っきー」「おからdeしょこら」など商品名も皆で考え、新パッケージ誕生！

【商品開発ワークショップ】

1	7月	売り方の基本学習、商品の特性・課題整理
2	8月	コンセプトづくり
3	8月	販促ツール検討、販売ロールプレイ
4	9月	ラベルリニューアル会議
5	10月	利用者とワークショップ
6	11月	ラベル新デザインの調整

埼玉県障害者福祉課・B型施設対象・専門家派遣　補助金活用

ラベルリニューアル承ります！

専門家派遣事業として、みなさまの施設にお邪魔して、商品の売り方・届け方をわいわい話し合いながらつくります。「商品を見直したいけど、どこから始めたら…」「新商品のパッケージどうしよう？」という方、ご相談ください！

☎ 090-3409-5112（担当：若尾）

ミニバザール

ほっとラウンジるくるよ

お菓子工房 coco 七輪でヤキヤキ

晴れ晴れ 小麦粉製品大集合

大宮太陽の家コンサート

ディスプレイマスターへの道

ディスプレイの極意を、手を動かしながら習得。加藤未礼先生の手による華麗なるB&A（ビフォーアフター）に「なんということでしょう…」ため息が漏れた。

2月27日 10:00～12:00
アーツ千代田3331
「ディスプレイ講座」主催エイブルアートジャパン　ミニバザール4作業所から5名が参加。

感謝のつどい

バザール無事終了！みんなで労り合う感謝のつどいに行こう！

◉4月14日（木）18：30～
◉浦和コミュニティセンター
◉会費1,000円
◉報告◉来年への意気込み◉そんなあなたに金メダル◉二次会別途

事務局日誌

15年12月10日PR塾開講。12日野良部、見沼田んぼにて作業。21日副代表竹内、COCO代表立花、若尾の3人で広告協賛のお願い、ろうきんさん、OKUTAさんなど6社訪問。22日夜、バザールに向けて企画委員会開催@浦和サポセン。23日ラダースポーツ訪問、協賛依頼し、その足で加圧トレーニング。25日、広告協賛のお願い行脚で、毎日興業さん、ファインモーターさん、タムロンさんなど。16年1月5日傳田代表と若尾でパレスさんに協賛依頼、今年も毛塚シェフの計らいで、まかないでバザールを応援いただくことに。7日定例の会議はお休み。10日美じゅちゅ部にて、中野パンゲアのアート活動に参加。自由すぎる障がい者アートに気持ちゆらゆら。12日置き日のら部で草刈り。19日チラシ版下完成、広報開始。25日クッキー試食会@サポセン。その後、企画委員会開催。27日東京のNPO・AAJさん主催ディスプレイ実践講座に参加。3月3日役員会開催。5日大宮太陽の家でミニバザール開催。連日バザール準備に追われる。8日前日の搬入とディスプレイ。値札なしのハプニングも、大勢のボランティアに助けられセーフ！9～10日バザール開催。13日浦和水と緑を楽しむ会「花もも祭り」にて販売。17日晴れ晴れにてミニバザ。19日パルシステム埼玉・市民活動助成交流会。22日置きクッキー納品。24日、ほっとラウンジでミニバザスタート。25日COCOでミニバザ。バタバタしているうちにあっという間に年度末。次のステップに進むべく、NPO法人化に向けて、目下準備中！設立総会は4月1日。間に合うのかな～。（若尾）

クッキープロジェクトの日常や作業所さん協賛企業さんの横顔をブログでも発信中！クッキープロジェクトで検索！

クッキープロジェクトの部活動報告

楽しく活動しながら、実は大まじめに、いろいろ研究しているらしい。部員は随時募集しています。

カフェ巡り部 カフェの窓

【ちひろ珈琲】東大宮西口、自家焙煎の機材が店前に構える。キーマカレーのセットにはコーヒー、シフォンケーキがついて800円！とお得。ハンドピックのスペシャルティコーヒーだから、すっきり雑味のない味。深く芳醇な香りが漂い、ゆったりとした時間が流れていた。

野良部

お菓子工房cocoに通う若者たちとの水路の草取りは冬場も続きます。

水のフォルム
藤原梯子さんと刈り取った稲藁

旅行部 部員募集中

今年は浜松？大阪？沖縄？

3月19日　午前
武蔵浦和
パルシステム埼玉
すぺーす・ドゥ
会議室
イベント担当：
浜本

企業の社会貢献 CSR クッキーで交流

埼玉県域で活動する市民団体に助成金を交付する、パルシステム埼玉・市民活動支援金'15年度贈呈式、'14年度報告会が開催された。貧困やDV、子育て・障がい者・動物愛護・まちづくりなどの課題に取り組む13団体が大集合。審査委員長の西川正さん（ハンズオン埼玉常務理事）からは、「自立とは依存先を増やすこと（熊谷晋一郎さんの言葉から）、その出会いのきっかけをつくっている皆さんだと思いました」とのコメントが。

へたすけてコミュニケーション）ですね。クッキーを、報告会終了後の交流会のおやつとしてお使いいただいた。県内各地からお集まりなみなさん、地元のクッキーに手がのびていましたよ。（ぎゃ_ぎゃ）